

平成12年度神戸大学技術官研修日程表

平成12年9月6日(水)～平成13年2月 日() テーマ「先端科学技術」

9:00	9:30	10:00	10:15	11:00	11:15	12:15	13:15	14:15	14:30	15:30	15:45	16:50	17:30	
第9 月 16 日 (水)		受 付	開 委 員 講 長 換 式 授	講 話 谷副学長	休 憩	「Spring-8 と量子力学と般若 心経」 工学部機械工学科 助教授 藤居 義和	昼 食	アルコール代謝と その遺伝的背景 医学部医学科 教授 上野 易弘	休 憩	「土の力学試験の 最先端改良技術」 農学部食料生産環 境工学科 教授 内田一徳	休 憩	技術官報告 農学部附属農場 理学部 医学部 工学部	事 務 連 絡	懇 親 会

※実施場所：瀬川記念学術交流会館2階大会議室 / 1階食堂

(理工医系) 平成12年9月7日(木)、8日(金)

第9 月 27 日 (木)	見学会 播磨科学公園都市(西播磨テクノポリス Spring-8) 9:00 本部玄関前集合 医学部経由で播磨科学公園都市へ 12:00 到着、昼食	昼 食	13:00 施設見学(～15:00) 15:00 出発 医学部経由本部まで 17:00 本部署
第9 月 38 日 (金)	コース別専門講義 コース1:「身の回りの重力値」 コース2:「演算増幅器回路の諸特性について」 コース3:「スターリングエンジンの組み立て」 コース4:「化学物質と環境問題」 コース5:「プレゼンテーション技術～PowerPoint～」 コース6:「病理組織における透過型電子顕微鏡試料の作成」	昼 食	同 左 15:30 16:30 ま と め 閉 講 式

実施場所：別途指示する / まとめ、閉講式：瀬川記念学術交流会館2階大会議室

(農学系) 平成13年2月 日(), 日() (未定)

(未 定)

平成12年度 神戸大学技術官研修(理工医系) 各コース概要

コース番号『コース名』 集合場所/実施場所 (予定定員)	内 容 概 要
<p>①『身の回りの重力値』 工学部玄関 /都市安全研究センター2F会議室 (10名)</p>	<p>この世にあるすべての物は重力の影響を受けています。地球重力場の大部分は地球の全質量が地球の中心にあるかのような標準的な重力場(980gal)と、地下構造の密度の不均質性から生ずる擾乱場からなっています。後者を重力異常と呼び、この重力場を測定すれば地下構造をおよそ判断できます。1m～5mの高低差や平面移動でどう変化するのか？今回の研修では簡易性や精度に優れているSCINTREX CG-3M重力計を用い、工学部周辺の重力値を測定します。 【工学部建設学科(兼・都市安全研究センター) 市成 準一 技術官(内6064)】</p>
<p>②『演算増幅器回路の諸特性について』 工学部機械工学科北棟弱電共通実験室E410 /同左 (6名)</p>	<p>アナログ電子回路の基礎であり、かつ中心であるオペアンプ回路の各種回路の諸特性(伝達関数、周波数伝達関数、ベクトル軌跡、ボード線図)を学び、ICで回路を製作し、実験で諸特性のデータを取り、演算増幅器回路の理解を深めて頂きます。 【工学部電気電子工学科 原田 和男 技術官(内6097)】</p>
<p>③『スターリングエンジンの組み立て』 工学部機械系会議室/P207 (6名)</p>	<p>環境問題・エネルギー問題が取りざたされている現在、あらゆる熱源に対応でき、クリーンで環境に優しいスターリングエンジンが注目されています。本コースでは、スターリングエンジンの組み立てを通じてその作動原理などを詳しく紹介します。 【工学部機械工学科 杉本 勝美 技術官(内6122)、工学部工作技術センター 義澤 康男 技術官(内6370)】</p>
<p>④『化学物質と環境問題』 工学部玄関 /発達科学部G114、工学部LR103とX306 (8名)</p>	<p>代表的な環境負荷物質として、BHC、PCB、ダイオキシン、フロン等を取り上げ、環境に及ぼす影響について、4つのステージに分類して証明します。また、環境に配慮した物質として、生分解性プラスチックや性フェロモンを用いる農薬等について、最近の研究開発の状況も含めて紹介します(午前)。環境負荷物質の処理方法として注目されている超臨界水による分解処理の紹介と、PET樹脂等のプラスチックの分解の実験を行います(午後)。 【発達科学部 上地 真一 教授、工学部応用化学科 曾谷 知弘 技術官(内6189)】</p>
<p>⑤『プレゼンテーション技術～PowerPoint～』 工学部情報知能工学棟(旧システム工学棟) 2階S201演習室/同左 (20名)</p>	<p>ノートPCやプロジェクターの普及に伴い、学会等の発表の場でPowerPointが使われることが多くなりました。PowerPointは、アイデアを効率良く整理し、必要に応じて図表を追加して、わかりやすく提示するプレゼンテーションツールです。今回の研修では簡単な実習を行いながら、このツールを解説・紹介していきます。 【工学部情報知能工学科 大西 和夫 技術官(内線6325)】</p>
<p>⑥『病理組織における透過型電子顕微鏡試料の作成』 医学部基礎学舎南棟3F病理学第一講座/同左 (5名)</p>	<p>透過型電子顕微鏡の超薄切片試料作製法として固定から、脱水、包埋、薄切、染色までを、主に臨床材料の試料処理法について、一般的に行われている方法の説明をします。 【医学部病理学第一講座 谷岡 慎市 技術官(内5473)】</p>